

## ニムオロ冬の祭典 氷上綱引き大会ルール

1. チームの編成人数は補欠を含む7名までとし、競技は5名で行う。
2. 申込以降の選手変更は認めない。何らかの事情で欠員が生じた場合は、そのままの人数で競技を行うものとする。
3. スパイク等滑り止めを装着したシューズの使用は禁止とする。滑り止めスプレーも禁止とする。
4. 選手全員ヘルメット、肘膝あてを着用すること。（運営で用意する）
5. 手袋の着用は認めるが持参すること。
6. 先頭の選手は必ずビブスを着用すること。
7. 選手のポジションは変更自由とする。
8. 競技が開始されてから選手の交代は認めない。
9. 綱を引くまたは持つ位置は、綱の左右どちらでもよいものとする。
- 10.ロープを体に巻き付けることは禁止とする。
- 11.綱のたぐり寄せは禁止する。たぐり寄せが認められた場合にはそのセットは負けとする。  
※「たぐり寄せ」とは自分はその場で動かず持ち手を交互に綱だけを引き寄せる行為。
- 12.綱を故意に振る、離すなど危険な行為は禁止する、主審が危険な行為と判断した場合はそのセットは負けとする。
- 13.競技は3セットマッチとし、2セット目はサイドを交代する。3セット目はじゃんけんによりサイドを決定する。
- 14.綱のセンターマークが、勝敗ラインを越えたら勝利とする。
- 15.競技の開始及び勝敗の決定の合図は主審の合図とする。
- 16.1 セットは1分間とし、勝負が決まらない場合は優勢チームの勝利とする。
- 17.その他については、主審の判断と指示に従う。